

## 財団法人おかやま環境ネットワーク 第9回理事会の報告

- ◇ 開催日時：2002年12月14日（土）10:00～12:00
- ◇ 会場：岡山市奉還町一丁目7-7 オルガ5F会議室オレンジ
- ◇ 出席：相賀 青山 太田 勝 唯 千葉 日名 由比濱
- 委任：佐藤 成田 三村 安場
- 欠席：清水 白井 藤原
- （監事） （事務局）黒岩

▽：発言内容 ⇒：発言への回答又はその項目で確認された内容 ※：論議の注釈

15名中委任出席を含めて12名出席で定足数を満たし、議長に千葉理事長、議事録署名人に相賀、青山理事を選出し議事に入った。

### 1 2001年度11月期の決算報告・会員状況について ⇒確認

#### ① 決算：

- 〔収入〕会費収入が下期取り組んだ未納克服により、累計で予算を超過し、事業収入も予算を上回った。
- 〔支出〕予算を上回っているのが、事業費で広報費と会議費、管理費で通信交通費と雑費になっている。広報費は講座およびシンポジウムの案内に、会議費は会議参加者への交通費、通信交通費は広報に要する郵便料金が大きなウエイトを占めている。
- 〔当期収支〕累計で182万円を超えている。

#### ② 会員状況：11月末で、個人66、団体23、法人151 合計240

- ▽ 企業会員について、講座の参加や会費の納入は対応を強化しなければ、継続した参加につながらないこと、環境ネットワークへの関心や環境への取り組みで前進できない危惧がある。
- ⇒ 実情をよく把握し強化する。また、会員になったメリットを感じてもらえる支援策の具体化が必要。

### 2 部会報告

#### ① 共同研究検討委員会 ⇒理事会や総会への報告として提案をまとめる。次年度分は方針に反映させることで確認。

- ・ 第4回委員会について、論議資料に沿って内容の紹介があった。
- 目的、中期構想（機能目標）とそのイメージ、活動・業務、組織強化、研究課題など。
- ・ 次回第5回委員会で更に煮詰めて、2月理事会に向けてとりまとめを行う。

#### ② 環境家計簿運動運営プロジェクト ⇒確認

- ・ 11月末の登録者が86名で、11月のデータ報告者が51名となった。
- ・ 11月のデータ集計の結果：まだ生かせるデータには達していない。
- ・ 試行から本格的な取り組みに位置づける。新年度フォーマットを準備し12月中に登録者に配布。
- ▽ きちっと報告されるデータ件数は？
- ⇒ 86名中61名の報告、ちなみに、メロンでは600名強登録でデータ提出は約50%。調べられるデータだけでよいとしているために、データ件数は最高が39件。
- ▽ 単位表示を正確に。 ⇒立法府は立方体に訂正。

#### ③ 「ホテル連絡会」準備会開催結果

- ・ 10/26、6団体の代表参加で現状を交流し、連絡会開催の方向で意見交換をした。
- ・ 「県内すべての河川に鯉が飛び交うことを目指し連絡会を開催」の目的で、団体や行政の情報を収集持ち寄ること、連絡会発足へ参加の呼びかけをする。集まった情報はホームページで公開し、交流会を開催（7月、03年度は7/20）する。
- ▽ コレクターによる無謀な乱獲があり、保護する条例づくりの要望などに取り組むのも良いのでは。

### 3 事業報告について

- ① 11月環境シンポジウム開催結果 ⇒確認
- ② 日本冷凍空調学会市民フォーラム開催結果と10月理事会論議後の経過報告 ⇒確認
- ③ テーマ別講座（第3回）開催結果 ⇒確認
- ④ 第2回企業環境セミナー ⇒確認

### 4 その他報告

- ① 活動支援費支給の「おかやまの緑と水と空気を守る連絡会」の講演会の開催報告 ⇒確認
- ② 「社債等の振り替えに関する法律」に基づく対応 ⇒定められた野村証券への同意書を作成する。
- ③ 中国地区パートナーシップ予備会議参加 ⇒確認

### 5 助成選考委員会の開催について

- ・ 16団体、総額2,168,000円の申請があった。

- ・ 16 団体、総額 2,168,000 円の申請があった。

◀ 先頭ページ

◀ 前のページ

次のページ ▶

▶ 最終ページ

- ・ 申請のあった内、一部団体で申請内容に不備がある、どうするか？選考委員会メンバーは？
- ⇒ 提出された申請書で審査するのがよい。選考委員会は役員に変更が無く昨年のメンバーとする。
- 6 02年度環境活動団体交流会について
  - ・ 開催日：2003年3月8日（土）、と準備日程。
  - ・ 実行委員会の構成、テーマ、内容？
  - ⇒ 実行委員会は理事会から相賀理事、評議員会から日野評議員（要本人打診）と、この間3回以上参加した団体の内から委員になってもらう。テーマ・内容は実行委員会で準備し理事会確認とする。
- 7 「ホタル連絡会」開催について ⇒以下の内容で決定
  - ・ 準備会確認に沿い、10団体に参加案内をしている。
  - ・ 連絡会は年3回開催。7月に1回交流会の開催。
  - ・ 生協、企業、行政ともパートナーシップを組んで取り組む。
- 8 次年度に向けた準備としての実行委員会・各種部会開催について ⇒以下の内容で決定
  - ・ 講座部会 1/14（火） 13:30～16:00
  - ・ 企業部会 1/10（金） 13:30～15:30
  - ・ アースデー実行委員会 1/21（火） 16:30～18:30 開催日4/20
  - ・ 助成選考委員会 1/15（水）
- 9 備品購入について ⇒以下の内容で決定
  - ・ 液晶プロジェクター：ソニー製（B5サイズ） VPL-CX5 28万円（消費税別）で購入。
  - ・ スクリーン：横河製 SP-100 7.6万円（消費税別）サイズなど仕様を確認して良ければ購入。
- 10 後援依頼について ⇒岡山市地球環境講演会実行委員会の1/18企画の後援依頼に応じる。
- 11 まとめと方針、中期計画について ⇒2月理事会で確定するために意見を寄せ合う。2月理事会は時間を確保して論議を行うことを確認。
- 12 入脱会の管理について ⇒以下の内容で決定
  - ① NPO法人は環境活動団体とする。
  - ② 入脱会の手続きは申し込み・退会の所定の用紙で行うようにする。
  - ③ ①②については規則で位置づける。2月理事会に用意する。
  - ④ 会員証を作成し、会員としての帰属意識をもてる一手段とする。
    - ・ 個人：名刺型会員証、団体・法人用は小型ステッカー形式。
    - ・ デザイン等は2月理事会へ準備する。
  - ⑤ ポスターの作成：デザイン等は2月理事会へ準備する。

(次回理事会：2月15日（土）10:00～15:00)

以上

